

腹部大動脈瘤手術入院治療計画書(術前)

様

医師 _____ 看護師：7A病棟 _____ 説明日 年 月 日 No. 1

	月 日～ 日 入院日および入院2～3日目	月 日 手術前日	月 日 手術当日(手術室入室まで)
処置	<p>1日3回うがい薬でうがいをして下さい。</p> <p>足の脈が触れるところにマジックで印をつけます。</p> 	<p>手術部位の毛剃りを行います。</p> <p>その後、お風呂に入り、体を洗って下さい。</p> 	<p>朝7時に浣腸を行います。</p> <p>時計、メガネ、コンタクトレンズ、ヘアピン、入れ歯、指輪などのアクセサリーは外していただき、貴重品は家族の方にお預け下さい。</p>
検査	<p>血液検査、エックス線撮影、超音波検査、CTなどの検査を行います。</p> 		
注射			<p>手術室に行く前に、麻酔をかかりやすくする注射を行います。</p> 
内服	<p>御持参のお薬があれば、それをお飲み下さい。医師の指示により中止するお薬がある場合は、看護師より説明致します。</p> <p>下剤、腸の中のガスを出すお薬があります。</p> 	<p>夜9時に精神安定剤と下剤のお薬があります。</p>	
食事	<p>食事があります。消化のよい食事です。</p>	<p>夜9時以降は何も食べないで下さい。 夜12時以降は水分も飲まないで下さい。</p>	<p>飲んだり食べたりすることはできません。</p>
術前訓練	<p>手術3日前より、術前訓練を行います。</p> <p>1、深呼吸 A：腹式呼吸 B：胸式呼吸 C：呼吸訓練器(トリフロー)による訓練法</p> <p>2、痰の出し方</p> 	<p>喫煙者の皆様へ 手術が決まったらタバコはやめましょう。タバコは手術後の回復力を低下させ、合併症を起こしやすくします。本数を減らすことから始めましょう。</p> 	<p>タバコによる障害 ★血液の酸素を運ぶ力を弱くする。 ★ニコチンが心臓への負担を大きくする。 ★痰をネバネバにし、量を増やす。</p>
説明	<p>入院時に必要な書類を確認させていただきます。名前を確認し、ネームバンドをつけさせていただきます。</p> <p>主治医より手術についての説明があります。その際、同意書をお渡しします。医師の説明に納得され、同意された上で記入し、手術前日までに、看護師にお渡し下さい。</p> <p>手術までの予定について説明致します。</p> <p>前日までに以下のものに御準備ください。 バスタオル5枚、タオル5枚、ティッシュペーパー1箱、 下着2～3枚、スリッパ、歯ブラシ、歯磨き粉 持っておられる方は... 入れ歯、テレビカード、メガネ、電気カミソリ *全てに名前を御記入ください。</p> 	<p>準備された物が揃っているか確認致します。</p> 	<p>手術が始まる5分前に移動式ベッドで手術室に行きます。</p>  <p>御家族の方はその後、お待ちいただく場所までご案内致します。</p> <p>手術の途中で、医師から手術の経過について説明することもありますので、食事などは交代で済ませていただき、必ずどなたかが待機していただきますようお願い致します。</p>
総合的な機能評価	<p>集中治療室、手術室の看護師より、手術中や手術後のことについての説明があります。</p> <p>リハビリ担当者より、手術後に行なうリハビリについての説明があります。</p>		

状況により予定を変更する場合があります。ご不明な点がございましたら、遠慮なくスタッフまでお尋ね下さい。


















患者氏名 _____

同席者氏名 _____

腹部大動脈瘤手術入院治療計画書(術後)

様

医師 _____ 看護師：集中治療室 _____ 7A病棟 _____ No. 2

	月 日 手術後	月 日 術後1日目	月 日～ 日 術後2～3日目	月 日～ 日 術後4日目～退院日(術後14日目)
処置	<p>心電図</p> <p>口の管と人工呼吸器</p> <p>点滴</p> <p>尿管</p>  <p>鼻から胃に入っている管</p> <p>血圧を測る管</p>	<p>麻酔から醒めたら、口の管を抜きます。</p> <p>口の管が抜けた後は、酸素マスクをつけます。</p>	<p>少しずつ酸素を減らしていきます。</p> <p>毎日、傷の消毒をします。</p> 	<p>術後7日目と8日目に、傷の糸を取ります。</p> <p>術後5日目の朝に、鼻から胃に入っている管を抜きます。</p>
検査	<p>血液検査を行いません。</p> 	<p>毎日、体重を測ります。</p> 	<p>血液検査、胸とお腹のエックス線撮影などの検査を行います。</p> 	
注射	<p>点滴を行いません。</p> 			<p>術後5日目に24時間の点滴は終わります。</p> <p>術後8日目まで朝と夕に点滴を行います。</p>
内服		<p>内服薬が始まる場合があります。</p> 	<p>薬剤師から、お薬についての説明があります。</p> 	
食事	<p>飲んだり食べたりすることはできません。</p>	<p>内服薬があれば、お薬を飲むときだけ水を飲むことができます。</p>	<p>術後5日目ごろからお食事が始まります。</p> <p>柔らかい食事から始まり、少しずつ形のあるものになっていきます。</p> <p>お水、お茶を飲むことができます。</p> <p>栄養士が、お食事の召し上がり方と量をお伺いに参ります。</p> <p>栄養士から、お食事についての説明があります。</p>  	
運動	<p>看護師が、2時間毎に体の向きを変えます。</p> 	<p>口の管が抜けたら、体を起こして座ることができます。</p>	<p>リハビリがあります。傷が痛むときはお知らせ下さい。痛み止めを使います。</p> <p>ベッドの横に立って、足踏みをするのが目標です。</p> <p>病棟内を歩きます。少しずつ距離を延ばしていきます。</p>	<p>術後4～6日目は、病棟で病棟内を歩くりハビリをします。</p> <p>6日目以降は、リハビリ室で固定式の自転車に乗ってリハビリをします。</p> 
排泄	<p>尿管が入っています。</p>	<p>尿管を抜きます。</p> 		
清潔		<p>体を拭きます。</p> 	<p>シャワーに入ることができます。</p> 	
説明	<p>医師から病状の説明を致します。</p> 	<p>主治医の許可が出ましたら、7階病棟に移ります。</p>	<p>看護師から退院後の生活について説明致します。</p> <p>退院時に、ネームバンドを外し、必要な書類をお渡しします。</p> 	
総合的な機能評価	<p>状況により予定を変更する場合があります。ご不明な点がございましたら、遠慮なくスタッフまでお尋ね下さい。</p>			

医療費概算

一般3割負担の方・・・約70～90万円

前期・後期高齢者3割(普通)負担の方・・・約12～15万円

前期・後期高齢者1割負担の方・・・約4～6万円

上記の金額は概算であり、使用された手術材料や診療内容により増減することがあります。